

服と暮らし

クリーニングの紺新
魚沼市堀之内 4093
TEL*025-794-2170



季節のお手入れや豆知識をまとめた、ニュースレター

お仕事風景 -ワイシャツ編-



「私が預けた服は、どんなふうに使われているんだろう。」そんな疑問を抱いたことはありませんか？受付でお預かりしてからみなさんのもとに戻るまでにどんな工程を経ているのか、ワイシャツの場合を例に紹介してみたいと思います。

【受付・検品】 お預かりしたワイシャツに番号タグをつけたら、洗い場へ行く前に大切な工程があります。汚れ、ほつれ、ボタンのゆるみなどの不備がないかを確認し、ポケット内を掃除。裏返して角に溜まったごみもブラシでしっかりかき出します。(写真1)

【前処理・洗い】 汚れやすい衿元は、超音波を使って前処理します。(写真2)このあと、やっと洗いの工程へ。汚れが落ちやすいように50℃の温水で洗い、すすぎはしっかり3回。そして、糊づけをします。使っているのは、オーガニック糊。衿が固くなりすぎず、着心地よく仕上がるため、店主がこだわっていることのひとつなんです。

【仕上げ・包装】 糊づけされたワイシャツは、仕上げの工程へと進みます。ピシッと仕上げたい衿とカフスは専用のプレス機でプレス。そのあとアイロンを使って手仕上げをします。(写真3)ワイシャツと言っても最近はおしゃれなものも多く、素材やデザインは多種多様。持ち味を損なわないように手と目で確かめながら丁寧に仕上げていきます。たたくで(またはハンガーにかけて)包装したらできあがり!(写真4)

このように、ワイシャツ1枚の洗いから仕上がりまでには超音波・水洗機・プレス機・アイロン・包装機など、たくさんの機械を使い、手をかけ、さまざまな工程を経るみなさんのお手元に届くというわけです。



←写真1
ポケット内の掃除



写真2→
衿の前処理



←写真3
アイロン仕上げ



写真4→
できあがり!



新しいお店 増えてます



あのくよつげ亭が、リノベーションですてきに大変身！個性的なお店が3店舗もオープンしました。セキノヤ雑貨店さん、美容サロンDAISYさん。そして待望のASIAN FOOD CLUBさん。先日さっそくランチしてきました。カレーおいしかった♪さらに第四銀行さんの隣にはSi-taさん(リラクゼーション)も営業中。いま、堀之内の街中がとってもアツイです！

雪中花水祝

平成31年2月11日(月)

北越雪譜にも記載される
堀之内伝統の
子宝を願うお祭り。
うまいもの市、水祝いの儀など
見どころ満載！
ぜひ、お誘い合わせて
お出かけください。

ライフスタイルや、しまう場所に
合わせてハンガー仕上げでの
お渡しも可能です。

営業案内 (赤い日は定休日です)

2月						福
日	月	火	水	木	金	土
3	★4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

＼ 譲ったり、貰ったり。上手に活用しよう！ ／

おさがりプロジェクト

必要のなくなった制服や体操着。まだ着られるものがお手元にあったら、ぜひお譲りください。必要としている人がいます！サービスチケットと引き換えさせていただきます。ほしい方も気軽にお問い合わせください。在庫あります。



OPEN*8:00-CLOSE*18:30(冬時間)

★4日は臨時休業